

燃料部

ガス衣類乾燥機のご紹介

これから寒さが増し、洗濯物を室内で干すことが多くなる時期になってきました。室内干しの際、生乾きのおいなどが気になったことはありませんか。

このような悩みを解決するとともに家事も助けてくれる「ガス衣類乾燥機」をご紹介します。

「ガス衣類乾燥機」をおすすめする理由は3つあります。

**メリット1**…乾燥のスピードがはやい！5kgの洗濯物なら約50分で仕上がります。電気式の約半分以下の時間で乾燥が出来ます。

**メリット2**…ガスの強い熱量の温風で乾燥するので、生乾き臭の心配もありません！外干しでも除去できないにおいを取り除くことも出来ます。

**メリット3**…ガスの強い温風によってカビやダニ発生の心配もなく、花粉やPM2.5が洗濯物に付着することもありません！小さいお子さんがいらつしやるご家庭でも安心してお使い頂けます。



衣類乾燥機設置イメージ

リンナイ(株) 乾太くん 容量5kg

ガス衣類乾燥機は、室内干しのお悩みを解決するとともに家事が楽になり、良さを十分に実感できる商品です。

J Aグループ福島では、「クミアイプロパン」の愛称のもとお客様にLPガスをより安全に、安心してご使用頂くことと、LPガスを通じ、より快適な生活の提案に努めております。

ガス器具のご購入に関してご質問ございましたら、お近くの「J A LPガス販売店」までお気軽にご相談ください。

園芸部

「福島発のキュウリビズ愛情込めてキュウリ栽培大作戦」審査会

J A全農福島園芸部と福島民報社、J A福島中央会は、10月31日(木)、J A福島ビルで「福島発のキュウリビズ 愛情込めてキュウリ栽培大作戦」の審査会を行いました。

この取り組みは、平成21年度から始まり、震災の影響で23年度～25年度は休止したもの、26年度から再開して今年で6年目となります。県内の小学生を対象に、福島県名産のキュウリを育てる事で、生命を育てる難しさ・生命の尊さを学ぶとともに、野菜を育てて食卓に届けてくれる生産農家、食材を調理してくれる保護者、生命ある食材への感謝の気持ち等を育むことを目的として、県内の小学校のご協力のもと開催しています。

J A全農福島は参加希望校に対しキュウリの苗を無償で提供し、各小学校は①栽培日記、②キュウリの料理レシピを作成して出品をしました。厳正な審査を行った結果、参加25校の出品作品のなかから、最優秀賞には郡山市立桑野小学校(2年連続最優秀賞)、優秀賞には福島市立平石小学校が選ばれました。また特別賞には合計10校が選ばれました。受賞されたみなさま、誠におめでとうございます。



審査風景

受賞校一覧

褒賞名	学校名
最優秀賞	郡山市立桑野小学校
優秀賞	福島市立平石小学校
特別賞	矢吹町立善郷小学校
//	川内村立川内小学校
//	いわき市立中央台東小学校
//	福島市立庭塚小学校
//	福島市立笹谷小学校
//	檜枝岐村立檜枝岐小学校
//	いわき市立草野小学校網谷分校
//	福島市立蓬萊小学校
//	新地町立駒ヶ嶺小学校
//	福島市立中野小学校

Farming Information

今月の営農情報

畜産部

第29回J Aグループ和牛育成管理共進会

10月29日(火)、福島県家畜市場にて第29回J Aグループ和牛育成管理共進会を開催しました。

この共進会は、J Aグループの和牛改良を一層進めると共に和牛繁殖経営基盤の維持拡大を目指し、グループ全体の意識高揚の場と位置付けております。

各地域での予選会を勝ち抜き選ばれた代表牛59頭が早朝より集合し、それぞれ優等賞、名誉賞を目指して熱き戦いが繰り広げられました。

審査委員長である福島県農業総合センター畜産研究所 矢内清恭所長を中心に、厳正かつ公平な審査が行われた結果、栄えある名誉賞は第1区J A夢みなみ 十文字ゆき子氏より出品された子牛が受賞いたしました。また、団体賞の名誉もJ A夢みなみが勝ち取りました。

付帯事業である「和牛審査競技会」では種牛能力に優れた育成牛の選定眼を養い、優良子牛の育成技術研鑽に資することを目的とし、あらかじめ順位づけられた4頭の教材牛の順位を予想しその得点を競います。和牛繁殖経営



開会式 和牛繁殖飼育者協議会 山 富士雄会長の挨拶



名誉賞受賞牛 十文字 ゆき子氏

営に従事する女性や後継者、県内の農業高校及び農業短期大学の生徒が競技に参加し、会場は大いに盛り上がりました。

入賞した皆様方、おめでとうございます。

☆名誉賞

第1区 J A夢みなみ 十文字 ゆき子

☆団体賞

J A夢みなみ

☆和牛審査競技会

一般の部 最優秀賞 J A福島さくら 橋本 敏宏  
学生の部 最優秀賞 相馬農業高等学校 渡邊 光南 (敬称略)

営農企画部

農業技術センターの分析対応について

台風19号による水害により、当センターが河川の氾濫によって水没し、事務所機能及び以下の各分析機能を損失する状況となりました。

- 土壌分析 (担い手土壌診断サービス含む)
- 残留農薬分析
- 堆肥分析
- 機能性分析
- 放射線測定
- 米食味分析
- 玄米Cd分析

つきましては、以下の対応を取らせていただきますので、ご理解・ご協力いただけますようお願いいたします。

○各種分析の対応

J Aからのサンプル受付は、従来どおり当センター事務所で行いますが、分析は他県本部分析センター・県内民間分析機関に委託します。

※分析結果のご報告に、若干時間を頂く場合がございますので、お急ぎの場合は事前にご連絡をお願いいたします。

○お問い合わせ

最寄りのJ A営農関係部署までお願いいたします。